

自己査定、償却・引当等の状況(総括)

(単位:百万円)

自己査定に基づく 債務者区分	自己査定における分類区分				引当金残高 (引当率)	金融再生法に基づく 開示債権	リスク管理債権
	非分類	分類	分類	分類			
破綻先 128,505	担保・保証による保全部分 86,545	非保全部分 非保全部分の全額を引当て		個別貸倒引当金	213,269 (100.0%) *3	破産更生債権及び これらに準じる債権 299,815	破綻先債権 127,997
実質破綻先 171,309		19,723	193,546				延滞債権
破綻懸念先 323,375	担保・保証による保全部分 160,198	非保全部分 非保全部分の一部を 引当て	非保全部分の全額 を引当て	一般貸倒引当金	88,982 (54.5%) *3	危険債権 323,375	493,963
		134,972	28,205				
要管理先 355,556	要管理先債権 *2 今後3年間の予想損失率 により引当て		分類の全額を引当て	一般貸倒引当金	53,748 (15.1%) *3	要管理債権 341,745 *2	3カ月以上延滞債権 0
	要管理先以外の要注意先 932,068	要管理先以外の要注意先債権 932,068					今後1年間の予想損失 率により引当て
正常先 5,674,677	正常先債権 5,674,677	今後1年間の予想損失率により引当て		8,660 (0.2%) *3			
総計 7,585,491 *1					合計 379,403 (5.0%) *3	リスク管理債権合計 963,705 *1 (12.8%)	

*1 自己査定の対象債権は、貸付金(社債を含む。)及び貸付金に準ずる債権(未収貸付金利息、貸付金に準ずる仮払金、求償権、支払承諾見返及び未収金)であり、リスク管理債権の対象債権は貸付金です。

*2 「要管理債権」は個別貸付金ベースで、リスク管理債権における3カ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に一致します。

「要管理先債権」は、「要管理債権」を有する債務者に対する債権額です。

*3 破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先に係る引当率は非保全部分に対するもので、要注意先及び正常先に係る引当率は債権額に対するものです。

*4 信託受益権及び未収信託受益権利息は、便宜的に自己査定に基づく債務者区分を要管理先以外の要注意先に含めております。

自己査定、償却・引当等の状況(融資勘定)

(単位：百万円)

自己査定に基づく 債務者区分	自己査定における分類区分				引当金残高 (引当率)	金融再生法に基づく 開示債権	リスク管理債権
	非分類	分類	分類	分類			
破綻先 128,326	担保・保証による保全部分 86,545	非保全部分 非保全部分の全額を引当て		個別貸倒引当金	212,831 (100.0%)*3	破産更生債権及び これらに準じる債権 299,377	破綻先債権 127,997
実質破綻先 171,051		19,723	193,108				
破綻懸念先 323,239	担保・保証による保全部分 160,198	非保全部分 非保全部分の一部を 引当て	非保全部分の全額を 引当て	一般貸倒引当金	88,921 (54.5%)*3	危険債権 323,239	493,963
		134,835	28,205				
要管理先 355,448	要管理先債権*2 今後3年間の予想損失率 により引当て		分類の全額を引当て	一般貸倒引当金	53,713 (15.1%)*3	要管理債権*2 341,745	3カ月以上延滞債権 0
	要管理先以外の要注意先 925,369	要管理先以外の要注意先債権 今後1年間の予想損失率 により引当て					
正常先 5,161,490	正常先債権 5,161,490	今後1年間の予想損失率により引当て			14,488 (1.6%)*3	正常債権 6,100,562	
					8,530 (0.2%)*3		
総計 7,064,922 *1					合計 378,483 (5.4%)*3		リスク管理債権合計 963,705 *1 (13.7%)

*1 自己査定の対象債権は、貸付金(社債を含む。)及び貸付金に準ずる債権(未収貸付金利息及び貸付金に準ずる仮払金)であり、リスク管理債権の対象債権は貸付金です。

*2 「要管理債権」は個別貸付金ベースで、リスク管理債権における3カ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に一致します。

「要管理先債権」は、「要管理債権」を有する債務者に対する債権額です。

*3 破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先に係る引当率は非保全部分に対するもので、要注意先及び正常先に係る引当率は債権額に対するものです。

他勘定の貸倒引当金の状況

証券化支援買取業務勘定	86 百万円
証券化支援保証業務勘定	832 百万円
機械保険経過業務勘定	1 百万円